

## 令和6年度 第4回府中町下水道事業経営審議会 会議録

- 日 時 令和6年10月10日（木） 15:00～16:00
- 場 所 安芸府中生涯学習センターくすのきプラザ 1階 ギャラリー
- 出席委員 江村委員、尾崎会長、繁政委員、大東委員、高田委員、瀧島委員、中下副会長、藤田委員（欠席委員：倉本委員）
- 事務局 屋敷町民生活部長、岡村下水道課長、立花下水道課課長補佐、浅田総務係長
- 内 容
  1. 開会
  2. 資料説明・審議
  3. 答申
  4. 町長あいさつ
  5. 閉会
- 配付資料 【資料1】配席表  
【資料2】第4回府中町下水道事業経営審議会資料  
【資料3】使用料体系比較表  
【資料4】県内月額使用料  
【資料5】答申書（案）

## ●概要

### 1. 開会

### 2. 資料説明・審議

資料に基づき事務局から説明

#### (委員)

公衆浴場については、前回、公平性の観点を踏まえ最低限の値上げを提案した。使用水量を1か月あたり2,000 m<sup>3</sup>程度と考えると、2,000円程度の増額ということになり、一般家庭の増額と比較してもそこまで大きくないため、今回の案でよいと思う。

#### (会長)

業務用の大口部分について再度算定していただいたが、使用料収入の総額に対する影響はどれくらいあるのか。

#### (事務局)

改定により全体で8,000万円程度の増額を見込んでおり、その中の約50万円が減ることになる。今回の検討においては、使用料平均単価150円を基準として考えているが、50万円減ってもその単価を割り込むことはないため、問題はないと考えている。

#### (委員)

下水道が未整備の地域の人から、工事を早くしてほしいという声がある。議会等で説明する際には整備計画等を示すようにしていただきたい。

#### (事務局)

今後、議会への報告や条例案の提出を行う際には、下水道の整備率や今後の見通しを説明する予定である。

#### (会長)

それでは、使用料体系等について答申書(案)のとおりとすることでよいか。

※反対意見なし

また、審議の中で出た意見を踏まえて、答申書(案)のとおり付帯意見を付すこ

ととしてよいか。

※反対意見なし

それでは、答申書（案）のとおり答申を行うこととして、審議を終了する。

3. 答申

尾崎会長から寺尾町長へ答申書を提出。

4. 町長あいさつ

5. 閉会